

平成 27 (2015) 年 11 月 吉日

各 位

学校法人 大阪初芝学園
学園長 福永 正博

「白川式漢字学習」による公開授業の開催について (ご案内)

晩秋の候、皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、本学園の教育にご理解・ご協力を賜り、深謝申し上げます。

大阪初芝学園では、学校法人立命館の大阪・和歌山唯一の提携法人として、高大接続教育に積極的に取り組んでおり、立命館と連携した公開授業を企画いたしました。今回は白川静研究所から、漢字の学習手法を日々研究しておられる 2 名の講師をお迎えし、教職員対象に公開授業を行います。校務多忙な時期とは存じますが、先生方にご案内いただき、ご参加いただけますようお願いいたします。

記

日時 : 平成 27 年 11 月 27 日 (金) 15:40~17:30
場所 : 初芝立命館中学校
授業内容 : 「成り立ちとつながり」で漢字を学ぶ
授業者 : 後藤文男先生・久保裕之先生 (立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所)
申込み : 大阪初芝学園ホームページ (<http://www.hatsushiba.ed.jp/>) よりお申込み下さい
11 月 25 日締め切り

事務局・問い合わせ先 : 大阪初芝学園 教学部 072-239-5551
(スケジュール)

時間	学年・組	担当	教室
15:20~	受付		
15:40~16:30	公開授業 A 教室 中学 1 年 1・2 組	授業者 後藤文男先生	1 号館 4F 1 年 2 組 HR 教室
	公開授業 B 教室 中学 1 年 3・4 組	授業者 久保裕之先生	1 号館 4F 多目的教室
17:00~17:30	意見交換会	後藤先生 久保先生	3 号館 1F 会議室 1・2

※公開授業 A・B は同内容です。受付にて振り分けさせていただくこともあります。

※「白川式漢字学習」とは、白川静の発見を紹介するとともに、学習者も成り立ちを考え、暗記的になりがちな漢字学習を、さらに主体的な学習活動に深めた授業の手法です。多くの子どもたちは漢字の書き取りに苦手意識を持っていますが、一方で漢字に対して新しいことを知りたいという好奇心も旺盛です。漢字学習においては、漢字の成り立ちについて先生が一方向的に説明するのではなく、子どもたちが自分なりに推理しその理由を互いに話し合う作業が大切だといえます。

以上

【関連企画のご案内】 詳細は大阪初芝学園ホームページをご覧ください。

○立命館大学 吉田総長特別講演会 (後援 : 堺市教育委員会)

日時 : 11 月 30 日 (月) 14 : 30~16 : 00 場所 : 堺市立東文化会館 5 階メインホール

○白川静展 (後援 : 堺市教育委員会)

日時 : 11 月 30 日 (月) 11 : 00~17 : 00 場所 : 堺市立東文化会館 2 階ギャラリー